

特 別 調 査 「中小企業経営者と「人生100年時代」

問1. 社長（代表者）は、今後の10年先の自社の経営について、どのように展望していच्छいますか。1～5の中からお答えください。併せて、現在の社長（代表者）の年齢階層を下記の6～0の中から1つ選んでお答えください。

（単位：件・％）

	10年先の自社の経営展望					社長（代表者）の年齢階層				
	1.事業拡大	2.現状維持・横這い	3.事業縮小	4.廃業・事業譲渡予定	5.わからない	6.20歳代・30歳代	7.40歳代	8.50歳代	9.60歳代	0.70歳以上
合計（構成比）	13.4	41.9	5.8	7.6	31.4	1.2	8.1	25.0	42.4	22.7
合計件数	23	72	10	13	54	2	14	43	73	39
製 造	6	17	3	0	11	1	4	9	12	11
卸 売	2	3	0	1	1	0	2	3	0	2
小 売	2	18	2	7	26	0	4	15	30	6
サービス	6	13	2	4	5	1	2	8	12	7
建 設	7	21	3	1	11	0	2	8	19	13

* 10年先の自社の経営展望については、「現状維持・横這い」が41.9%と最も高く、「事業拡大」が13.4%と続いた。「廃業・事業譲渡予定」は7.6%、「事業縮小」は5.8%、「わからない」は31.4%となった。経営者の年齢階層は、60歳代が42.4%と最も多く、50歳代が25.0%、70歳代以上が22.7%、40歳代は8.1%、20～30歳代は1.2%となっている。

問2. 「人生100年時代」という言葉が生まれるなど、健康寿命の長期化に社会的関心が高まる中で、今後、経営者が現役で活躍する年齢は高まっていくものと考えられます。そのような中、社長（代表者）は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。具体的な年齢の目途がある方は1～6の中から、そうでない方は7～0の中から、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

（単位：件・％）

	具体的な年齢の目途がある						具体的な年齢の目途はない			
	1.60歳未満	2.60～64歳	3.65～69歳	4.70～74歳	5.75～79歳	6.80歳以上	7.健康が続く限り生涯現役	8.後継者に托せるようになるまで現役	9.生活資金の見通しがつかないまで現役	0.まったく考えていない
合計（構成比）	0.6	2.9	6.4	9.9	5.8	2.3	32.6	23.3	1.7	14.5
合計件数	1	5	11	17	10	4	56	40	3	25
製 造	0	1	2	4	1	1	11	12	1	4
卸 売	0	1	2	0	0	1	2	0	0	1
小 売	0	2	5	5	5	1	20	6	2	9
サービス	1	1	2	3	2	0	8	9	0	4
建 設	0	0	0	5	2	1	15	13	0	7

* 経営者として現役を続ける目途については、「具体的な年齢の目途がある」が27.9%、「具体的な年齢の目途はない」が72.1%となった。年齢の目途がある企業では「70～74歳」が9.9%と高く、「65～69歳」が6.4%、「75～79歳」が5.8%となり、目途がない企業では「健康が続く限り生涯現役」が32.6%と高く、「後継者に托せるようになるまで現役」が23.3%、「まったく考えていない」が14.5%となった。

問3. 社長（代表者）は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

（単位：件・％）

	十分だと思う				まだ不十分だと思う				9. まだ考えていない	10. 引退しない
	1. 貯蓄・資産がすでに十分にある	2. 会社からの退職金が見込める	3. 年金・保険が見込める	4. 何とかなる	5. 貯蓄・資産が十分ではない	6. 会社からの退職金が見込めない	7. 年金・保険が見込めない	8. 何となく不安である		
合計（構成比）	19.2	1.7	13.4	15.7	20.3	0.0	1.2	14.0	12.8	1.7
合計件数	33	3	23	27	35	0	2	24	22	3
製 造	8	0	6	7	6	0	0	5	4	1
卸 売	3	1	0	0	1	0	0	1	1	0
小 売	6	0	5	12	16	0	2	5	8	1
サービス	6	0	6	3	8	0	0	3	3	1
建 設	10	2	6	5	4	0	0	10	6	0

* 経営者を引退した後の生活資金については、「十分だと思う」が50.0%と半数になった。一方、「まだ不十分だと思う」は35.5%となった。また、「まだ考えていない」は12.8%、「引退しない」は1.7%となっている。「十分だと思う」の内訳は、「貯蓄・資産がすでに十分にある」が19.2%と高く、「何とかなる」15.7%、「年金・保険が見込める」13.4%となっている。また、「まだ不十分だと思う」の内訳は、「貯蓄・資産が十分ではない」20.3%、「何となく不安である」14.0%が高かった。

問4. 「人生100年時代」を見据えて、社長（代表者）は、個人としてどのような資産管理・運用をしていらっしゃるでしょうか。下記の1～0の中から主なものについて3つ以内で選んでお答えください。

（単位：件・％）

	1. 預貯金(円貨)	2. 外貨預金	3. 債券(国債・社債等)	4. 投資信託	5. 株式	6. 不動産	7. 個人年金保険	8. 共済等その他保険商品	9. 仮想通貨	10. 何もしていない
合計（構成比）	65.7	0.6	2.3	1.7	4.1	15.7	26.2	11.6	0.6	19.8
合計件数	113	1	4	3	7	27	45	20	1	34
製 造	27	0	0	0	0	2	10	7	0	7
卸 売	5	1	2	0	0	3	0	0	0	1
小 売	33	0	1	2	6	8	21	7	0	11
サービス	20	0	0	0	1	2	8	4	0	7
建 設	28	0	1	1	0	12	6	2	1	8

* 経営者の個人としての資産管理・運用については、「預貯金(円貨)」が65.7%と、他の選択肢を大きく引き離している。以下、「個人年金保険」26.2%、「不動産」15.7%、「共済等その他保険商品」11.6%が続いている。また、「何もしていない」は19.8%となった。

問5.「人生100年時代」を見据えて、社長（代表者）は、現役を退いた後の生活イメージについて、描いているものはありますか。下記の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

（単位：件・％）

	1. 家族との時間を過ごす	2. ボランティア・社会貢献活動	3. 趣味や娯楽	4. 何もせずゆっくり過ごす	5. 技能・ノウハウの次世代への伝承	6. 自己啓発・学び直し	7. 新たな起業する	8. 生涯現役の経営者でいたい（引退しない）	9. 現役を退いても会社に関わりたい	0. そのときに考える（今は考えていない）
合計（構成比）	34.9	14.0	46.5	12.2	8.1	7.0	1.7	4.7	7.0	18.0
合計件数	60	24	80	21	14	12	3	8	12	31
製造	13	5	19	5	5	2	1	2	5	4
卸売	3	1	4	0	0	0	0	1	0	2
小売	20	6	26	7	1	3	1	5	4	9
サービス	9	5	16	2	3	3	1	0	2	4
建設	15	7	15	7	5	4	0	0	1	12

＊現役を退いた後の生活イメージについては、「趣味や娯楽」が46.5%と最も高く、以下、「家族との時間を過ごす」34.9%、「そのときに考える（今は考えていない）」18.0%、「ボランティア・社会貢献活動」14.0%、「何もせずゆっくり過ごす」12.2%が続いた。

～調査員のコメントから～

- 子供へ事業承継。今後は製造量を増やしていく。スーパー等の低価格販売の影響は大きく、高級路線等の方向性を検討している。（製造業）
- ネット販売を拡大、加工品の売上が好調となった。（製造業）
- 他分野進出で業容を拡大。収益確保に取り組んでいる。（製造業）
- 公共工事の受注増加しており、今後も続く見込み。天候不順で工期の延長が懸念されるが、先行きは明るい。（建設業）
- 官公庁工事主体に順調であるが、下請け業者の確保が難しくなっている。（建設業）
- 従業員の高齢化により、人手不足が懸念される。若い年代の従業員を募集している。（建設業）
- 人口減少による利用客の減少が大きなネックになっている。今後はイベントでのケーターリングなども積極的に行っていく。（小売業）
- 個人住宅の新築はハウスメーカーが多く、家具類等をセットにするケースも多く、セールスが難しくなっている。（小売業）
- 少子高齢化の影響で来店者は少なく、固定客の高齢化も進み、来年閉店を予定。（小売業）
- 大型車の修理・販売が好調。来年増税前の駆け込み需要に期待している。（サービス業）
- インターネットからの予約客は増加傾向にある。観光客の減少が続いており、料理等工夫し増客に努めている。（サービス業）